

ザイリンクス デザイン ツール：インストール およびライセンス ガイド

UG798 (v14.1) 2012 年 5 月 8 日



Notice of Disclaimer

The information disclosed to you hereunder (the "Materials") is provided solely for the selection and use of Xilinx products. To the maximum extent permitted by applicable law: (1) Materials are made available "AS IS" and with all faults, Xilinx hereby DISCLAIMS ALL WARRANTIES AND CONDITIONS, EXPRESS, IMPLIED, OR STATUTORY, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, NON-INFRINGEMENT, OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE; and (2) Xilinx shall not be liable (whether in contract or tort, including negligence, or under any other theory of liability) for any loss or damage of any kind or nature related to, arising under, or in connection with, the Materials (including your use of the Materials), including for any direct, indirect, special, incidental, or consequential loss or damage (including loss of data, profits, goodwill, or any type of loss or damage suffered as a result of any action brought by a third party) even if such damage or loss was reasonably foreseeable or Xilinx had been advised of the possibility of the same. Xilinx assumes no obligation to correct any errors contained in the Materials or to notify you of updates to the Materials or to product specifications. You may not reproduce, modify, distribute, or publicly display the Materials without prior written consent. Certain products are subject to the terms and conditions of the Limited Warranties which can be viewed at <http://www.xilinx.com/warranty.htm>; IP cores may be subject to warranty and support terms contained in a license issued to you by Xilinx. Xilinx products are not designed or intended to be fail-safe or for use in any application requiring fail-safe performance; you assume sole risk and liability for use of Xilinx products in Critical Applications: <http://www.xilinx.com/warranty.htm#critapps>.

© Copyright 2012 Xilinx, Inc. Xilinx, the Xilinx logo, Artix, ISE, Kintex, Spartan, Virtex, Zynq, and other designated brands included herein are trademarks of Xilinx in the United States and other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.

本資料は英語版 (v14.1) を翻訳したもので、内容に相違が生じる場合には原文を優先します。
資料によっては英語版の更新に対応していないものがあります。
日本語版は参考用としてご使用の上、最新情報につきましては、必ず最新英語版をご参照ください。

この資料に関するフィードバックおよびリンクなどの問題につきましては、jpn_trans_feedback@xilinx.com までお知らせください。いただきましたご意見を参考に早急に対応させていただきます。なお、このメール アドレスへのお問い合わせは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。

改訂履歴

次の表に、この文書の改定履歴を示します。

日付	バージョン	改訂内容
2012 年 5 月 8 日	14.1	初版

目次

第 1 章：ダウンロードおよびインストール

ISE Design Suite のダウンロード	4
ISE Design Suite のインストール (全 OS 共通).....	5
OS 別インストール手順	5
インストール フロー	6
USB FLEXid ドングルドライバのインストール	9
ネットワーク インストール	10
アップデートの取得	12
ISE Design Suite のアンインストール	13

第 2 章：ライセンスの取得および管理

製品ライセンス サイトへのアクセス	14
製品ライセンスのアカウント	15
ユーザー タイプとアクション	15
ライセンス ファイルの修正	16
ライセンス ファイルの管理	21
ユーザー アクセスの管理	23
ライセンス ファイルのインストール	25

ダウンロードおよびインストール

このマニュアルでは、ザイリンクスの ISE (Integrated Software Environment) デザイン ツール、ChipScope Pro™ ロジック アナライザー、エンベデッド ツール (エンベデッド 開発キット (EDK) およびスタンドアロンのソフトウェア開発キット (SDK))、System Generator for DSP、PlanAhead™ デザイン ツールなどを含む ISE® Design Suite のインストールおよびライセンス取得方法について説明します。

ISE Design Suite の新機能、既知の問題、テクニカル サポートについては、『ザイリンクス デザイン ツール: リリース ノート ガイド』(UG631) を参照してください。

この章では、ISE Design Suite のダウンロードおよびインストール方法について説明します。

ISE Design Suite のダウンロード

このセクションでは、ISE Design Suite のダウンロード方法を説明します。

まず、インターネット ブラウザを起動し、<http://japan.xilinx.com/support/download/index.htm> にアクセスします。

ザイリンクス ダウンロード センターのファイルはすべて Akamai ダウンロード マネージャを使用してダウンロードされます。ダウンロード前に、次を設定しておくことをお勧めします。

- entitlenow.com からのポップアップを許可する
- 保護されている項目もされていない項目も同じページに表示されるようにセキュリティ設定をする
- Java をインストールして Akamai マネージャを実行できるようにする

ISE ソフトウェアをダウンロードするには

1. ウェブサイトで [デザイン ツール] タブをクリックします。
2. ダウンロードするツールのバージョンをクリックします。
3. ダウンロードするインストーラーのリンクをクリックします。

注記: 14.x では、ISE Design Suite のインストーラでも、ソフトウェア開発キットやラボ ツールのみを選択できるようになっています。ISE Design Suite のインストーラをダウンロードする場合は、これらの個別のインストールプログラムをダウンロードする必要はありません。

4. ユーザー ID とパスワードを入力し、ザイリンクス アカウントにログインします。

注記: ザイリンクス アカウントをお持ちでない場合は、アカウントを作成してください。

住所を確認する画面が表示されます。

5. 住所を確認し、[次へ] をクリックします。
6. Akamai ダウンロード マネージャがブラウザ内で起動され、ダウンロード プロセスが実行されます。Akamai ダウンロード マネージャの使用に問題がある場合は、ダウンロード ページの「Important Information」の「Having trouble downloading?」セクションを参照してください。ダウンロード マネージャを使用しないでツールを取得する方法については、そこに表示されるアンサーへのリンクを参照してください。

ザイリンクス ダウンロード センターのファイルのほとんどは TAR を使用して圧縮されており、解凍にはサードパーティプロバイダーのソフトウェアが必要になります。どのソフトウェアを使用するかは、各企業の IT 部門にお尋ねください。TAR ファイルによく使用されるソフトウェアには、7-ZIP、GNU ビルトイン ツール、WinZIP、WinRar などがあり、それぞれのプロバイダーで開発されており、ザイリンクスでは関与しておりません。ザイリンクスでは、これらの提案されるソフトウェア ツールに関して、市販性、特定目的との適合性、不侵害などの点を含め、明示黙示を問わず一切保証も表明もいたしません。

ISE Design Suite のインストール (全 OS 共通)

このセクションでは、すべての OS に共通する ISE Design Suite のインストール方法を示します。各 OS でインストールを始める前に、次を実行してください。

- デザイン ツールをインストールするシステムに適切な権限があることを確認します。プログラム ケーブル デバイスドライバなどのコンポーネントには、管理者権限の必要なものもあります。
- インストールを開始する前に、すべてのプログラムを終了します。
- システムが必要条件を満たしているかどうかは、『[ザイリンクス デザイン ツール：リリース ノート ガイド \(UG631\)](#)』の「アーキテクチャ サポートおよびシステム要件」の章でご確認ください。
- システムまたは製品オプションに伴うインストールの問題については、『[ザイリンクス デザイン ツール：リリース ノート ガイド \(UG631\)](#)』の「テクニカル サポートおよび資料」を参照してください。
- ディレクトリ パスにスペースが含まれると、EDK がインストールされない可能性があるので、ご注意ください。

注記：ISE Design Suite 13 のインストーラは、Windows で XILINX のような環境変数を設定しません。これによるザイリンクス デザイン ツールへの影響については、『[OS 別インストール手順](#)』を参照してください。

OS 別インストール手順

このセクションでは、ISE Design Suite をインストール方法について、OS 別に説明します。

Microsoft Windows

このセクションでは、Microsoft Windows でのインストール方法を示します。

インストールの開始方法

インストールの開始方法は、インストール プログラムの取得方法によって異なります。詳細は、『[ISE Design Suite のダウンロード](#)』を参照してください。

- インストール ファイルをダウンロードした場合は、そのファイルを解凍し、含まれる **xsetup.exe** を実行します。
- ISE Design Suite の DVD を請求した場合は、その DVD をドライブに入れます。インストールは自動的に始まるはずですが、始まらない場合は、Windows Explorer から DVD ディレクトリの **xsetup.exe** を実行します。

環境変数の設定

インストールが終了すると、環境変数バッチ ファイルが作成されます。デスクトップやプログラム グループなどのショートカットをクリックすると、アプリケーションが起動される前にこのファイルが呼び出されます。この環境を設定するコマンド ライン プロンプトへのショートカットは自動的に作成されます。このショートカットは、[Xilinx ISE Design Suite 14.1] → [Accessories] → [ISE Design Suite Command Prompt] にあります。

make または script ファイルで環境変数を設定するには、次の手順に従ってください。

<XILINX installation directory>\settings32.bat または settings64.bat を追加します。インストールされた OS のビット数に応じて、32 か 64 を選んでください。

Linux

このセクションでは、Linux でのインストールの起動および環境変数の設定方法について説明します。

インストールの開始方法

インストールの開始方法は、インストールプログラムの取得方法によって異なります。詳細は、「[ISE Design Suite のダウンロード](#)」を参照してください。

- インストール ファイルをダウンロードした場合は、そのファイルを解凍し、含まれる **xsetup** プログラムを実行します。
- ISE Design Suite の DVD を請求した場合は、その DVD をドライブに入れます。ファイル マネージャでセットアップ ファイルをクリックするか、DVD ドライブを参照し、**./xsetup** と入力します。

環境変数の設定

インストールが終了すると、環境変数ファイルが作成されます。

1. XILINX インストール ディレクトリに移動します。
2. ザイリンクス インストール ディレクトリで、シェルによって **source settings32.(c)sh** または **source settings64.(c)sh** と入力します。

注記: 32 ビット ISE ツールでは 64 ビット EDK は使用できず、64 ビット EDK では 32 ビット ISE ツールは使用できません。

環境変数を手動で設定するか、ユーザーのセットアップ スクリプトから設定する場合は、上記の環境変数ファイルの設定をコピーすることをお勧めします。ザイリンクス環境変数設定は、OS によって異なります。

インストール フロー

このセクションでは、インストールプロセス中に表示される主な画面について説明します。

注記: インストール画面でチェック ボックスのあるテキスト部分をクリックすると、画面下のフィールドにその詳細が表示されます。

ソフトウェア ライセンスの承諾

最初の画面の後は、次のような 2 つのソフトウェア ライセンスの承諾を求める画面が表示されます。どちらの画面でも次を実行します。

1. [I accept the terms of this software agreement] をオン
2. [Next] をクリック

インストールするザイリンクス製品の選択

インストールする製品を選択します。

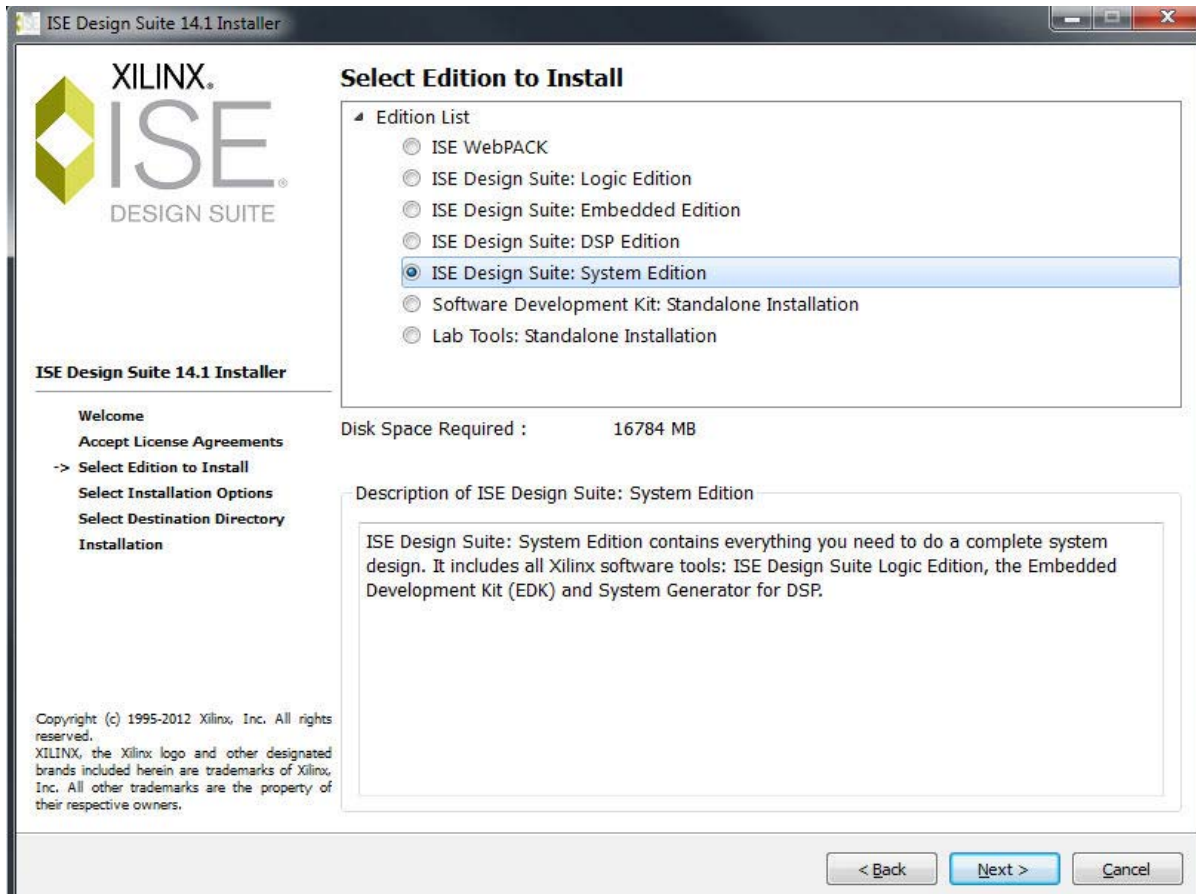


図 1-1 : ISE Design Suite インストール - ザイリンクス製品の選択

WebPACK デザイン ツール、さまざまな ISE Design Suite エディション、2 つのスタンドアロン ツールなどから製品を選択します。

注記 : ISE WebPACK のインストーラを実行すると、ChipScope Pro とエンベデッド開発キット (EDK) の両方がインストールされますが、これらのツールは別にライセンスを取得しないと使用できません。

インストール オプションの選択

インストールプロセス中には、複数のオプションのインストール手順が実行可能です。これらのオプションは、主なインストールが終了した後、プロセスの最後にインストールされます。

次の図は、インストール オプションを選択する画面です。

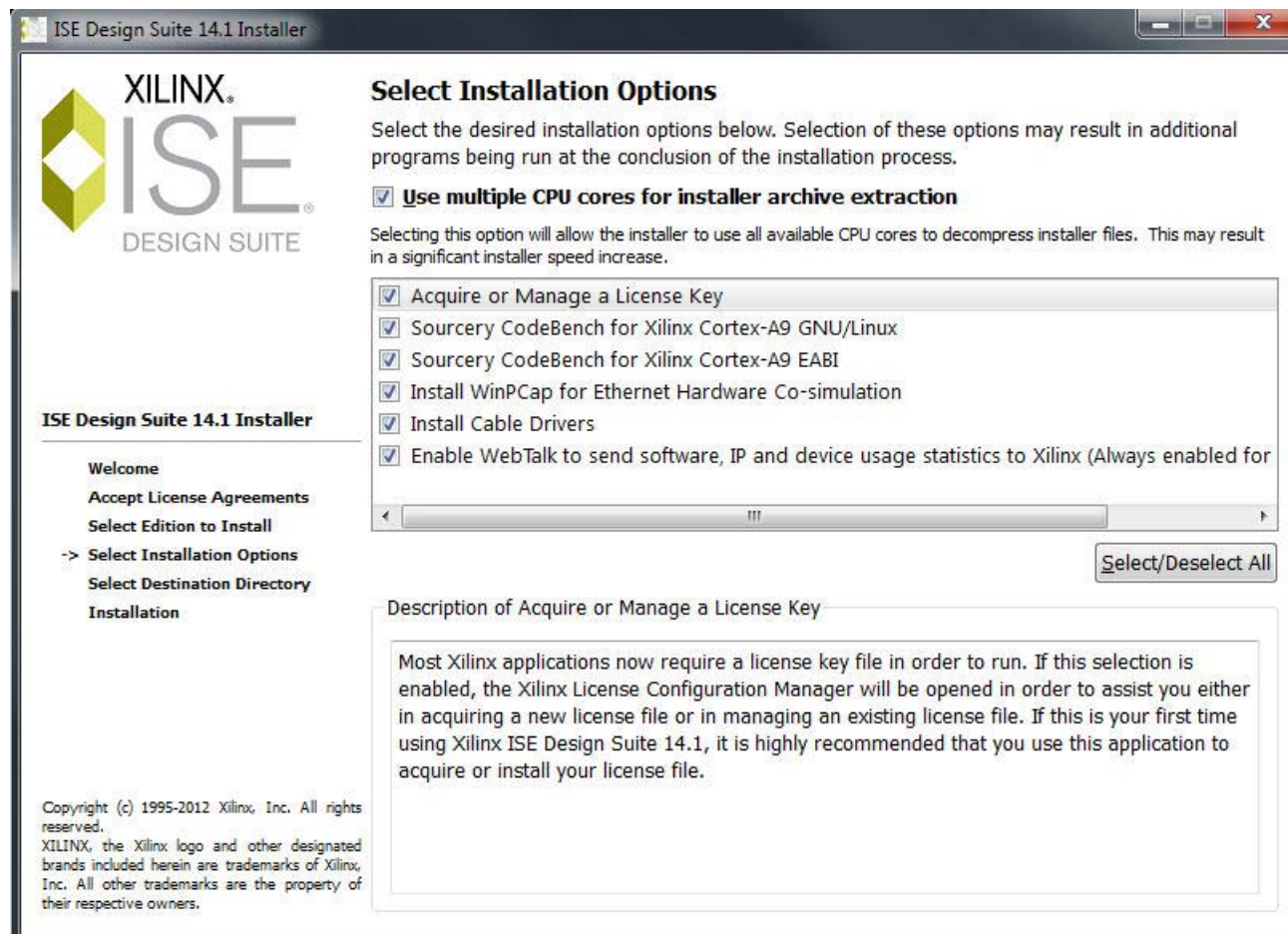


図 1-2 : ISE Design Suite インストール - ザイリンクス モジュールおよびデバイスの選択

注記 : WebPACK の場合、WebTalk は常にオンになります。前の画面で ISE WebPACK を選択した場合は、WebTalk をイネーブルにするオプションは選択できないようになります。Edition 製品をインストールした場合は WebTalk をイネーブルにするオプションをオフにすることができますが、デザインのプロセスに WebPACK ライセンスが使用される場合、このプリファレンスは無視されます。詳細については、インストーラーで WebTalk をイネーブルにするオプションをクリックして、下の説明をお読みください。

インストール ディレクトリの選択

[Select Destination Directory] 画面では、ソフトウェアのインストール先とプログラム フォルダーのリストに表示される名前を入力します。指定したインストール パスの下には、階層が 1 レベル追加されます。このディレクトリ名は、インストールする製品によって異なります。Edition や WebPACK をインストールする場合、ディレクトリ名は \ISE_DS に、ラボ ツールをスタンドアロンでインストールする場合は \LabTools、SDK をスタンドアロンでインストールする場合は \SDK になります。これにより、ハード ドライブに Edition ツールとスタンドアロン ツールが共存できるようになります。

注記 : インストール ディレクトリとプログラム フォルダーに日本語は使用できません。

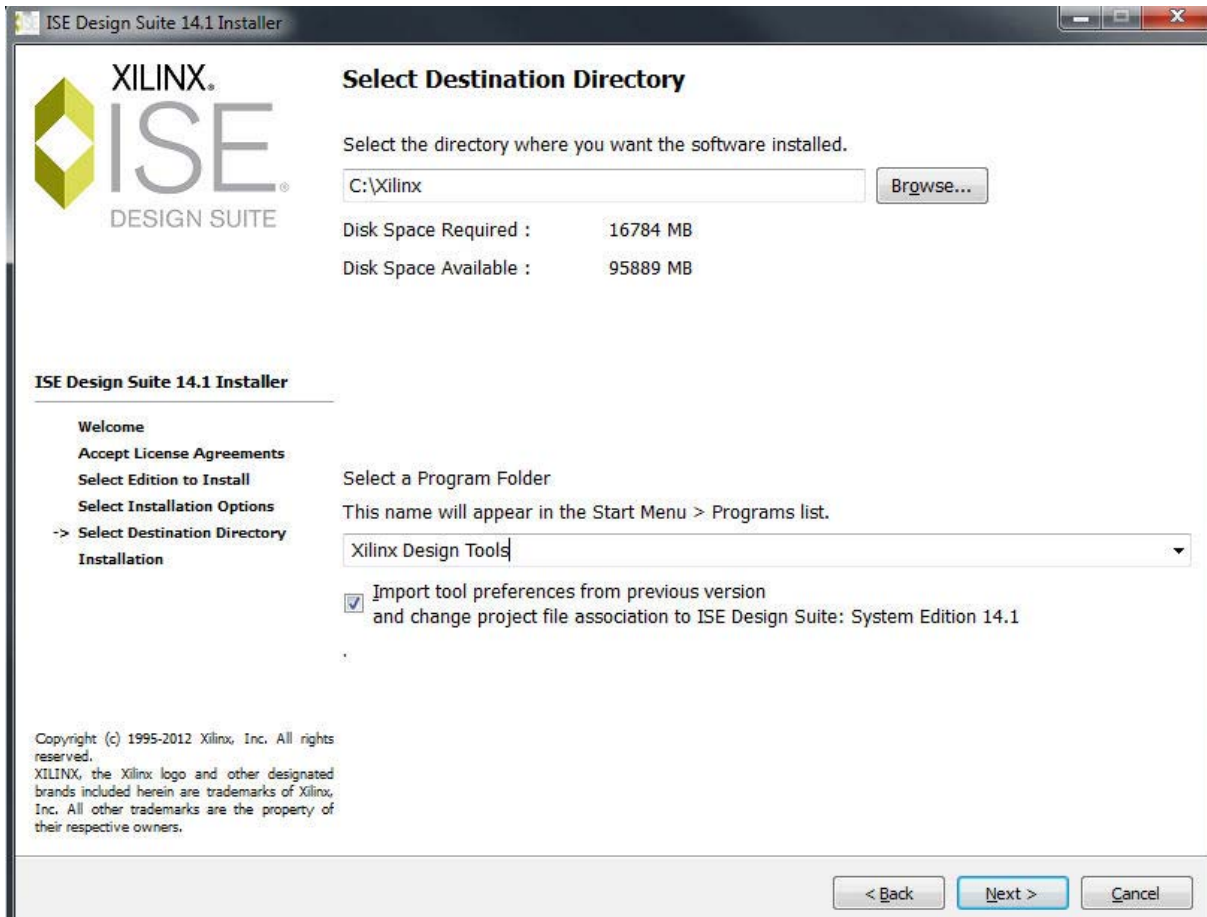


図 1-3 : ISE Design Suite インストール - インストール ディレクトリの選択

インストール オプションのサマリ

インストールするツール、製品、オプションのサマリが表示されます。インストールを開始する場合は、[Install] をクリックします。

インストールプロセスの最後に Xilinx License Configuration Manager がデフォルトで開きます。画面の指示に従って、ライセンス ファイルを取得または指定します。

注記 : EDK には、Red Hat の Cygwin ツールが必要です。このツールは、EDK をインストールするとコピーされます。

USB FLEXid ドングル ドライバーのインストール

Windows OS 用の USB FLEX ID ドングルを購入した場合は、FLEXnet ライセンスを生成する前に最適なドライバーをインストールしておく必要があります。

1. まず、ザイリンクス ISE Design Suite をインストールします。これには、USB FLEXid ドングル ドライバーのインストーラーが含まれます。
2. <Xilinx Installation Directory>\14.1\ISE_DS\ISE\bin\nt から **FLEXid_Dongle_Driver_Installer.exe** を実行します。

3. [Select Options] の画面で [FLEXid 9 Drivers] のみを選択します。

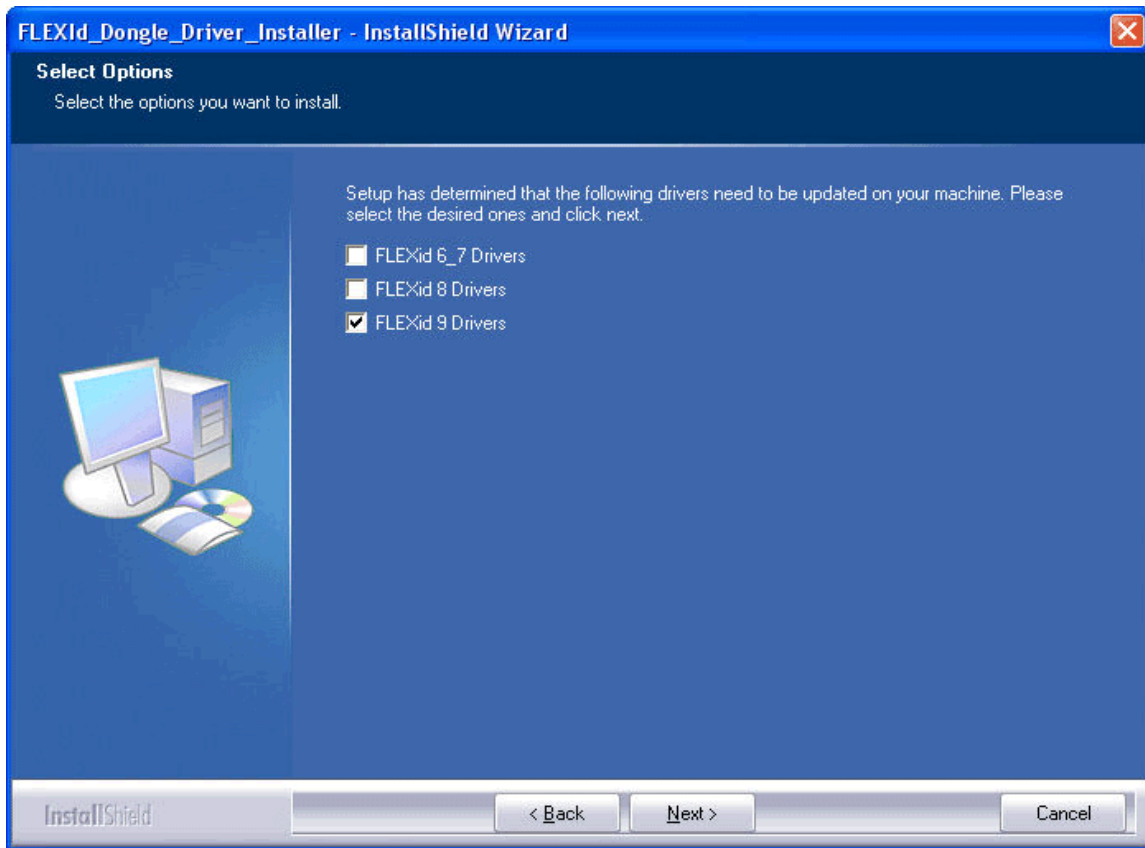


図 1-4 : オプションの選択

4. [Next] を 2 回クリックすると、ドライバがインストールされます。

インストールが終了すると、再起動するかどうかを尋ねる画面が表示されます。 dongle が正しく機能するには、再起動をする必要があります。

ネットワーク インストール

ネットワーク上にデザイン ツールをインストールすると、そのネットワーク ドライブのデザイン ツールに複数のクライアント マシンからアクセスできます。ネットワーク上のデザイン ツールを使用する場合、環境変数、レジストリ、プログラム グループなどすべてにネットワークのディレクトリが指定されている必要があります。このセクションでは、ネットワーク設定の手順について説明します。

UNIX クライアント

ソフトウェアがインストールされたディレクトリの **settings32.(c)sh** または **settings64.(c)sh** (使用しているシェルによって異なる) を **source** コマンドで実行します。これらのシェルを使用すると、ライリンクスの環境変数、パス、**LD_LIBRARY_PATH** 変数にインストールディレクトリが指定されます。

ネットワーク上のインストール ディレクトリからアプリケーションを実行するには、**X Windows Display Manager** を起動し、**DISPLAY** 環境変数を設定する必要があります。**DISPLAY** はモニターの名前として定義します。**DISPLAY** は

通常 `unix:0.0` です。たとえば、次の構文は `bigben` というホスト上のソフトウェアを実行し、`mynode` というクライアント マシンのモニターにグラフィックを表示します。

```
setenv DISPLAY mynode:0.0
xhost = bigbenPC Clients
```

Microsoft Windows クライアント

1. デザイン ツールを PC ネットワーク サーバーにインストールします。この際、ユーザーがデザイン ツールのインストール ディレクトリの場所を知っていること、またユーザーにそのディレクトリへのアクセス権があることを確認してください。
2. ローカル クライアント マシンから、ネットワーク上の `network_install_location\common\bin\nt` ディレクトリにある **shortcutSetup.bat** ファイルを実行します。
3. このプログラム ファイルを実行すると、リモート ロケーションからザイリンクス ツールを実行するのに便利なプログラム グループやデスクトップ ショートカットが設定されます。
4. ローカル マシンから ISE ツールを起動するには、[スタート] → [プログラム] から該当するツールを選択するか、デスクトップのショートカットをダブルクリックします。

割り当てたネットワーク ドライブへのインストール

ザイリンクス デザイン ツールは、ルート ディレクトリの下フォルダー (`C:\Xilinx`) にインストールされるように設定されています。ネットワーク ドライブにインストールする場合には、このディレクトリを定義しておかないと、ドライブのルート ディレクトリにインストールされるように指定されてしまいます。

この問題を回避するには、ネットワーク ディレクトリの下にインストール ディレクトリ `\Xilinx` を作成します (例: `N:\Xilinx`)。

Windows 7 のデフォルトのセキュリティ レベルのままでは、管理者として割り当てたネットワーク ドライブを選択することができません。ザイリンクス デザイン ツールを割り当てたネットワーク ドライブにインストールするには、次の手順でアカウント制御設定を変更する必要があります。

1. Windows の [スタート] メニューからコントロール パネルを開き、[ユーザー アカウント] をクリックします。コントロール パネルがカテゴリ表示になっている場合は、[ユーザー アカウント] を 2 画面続けてクリックする必要があります。
2. [ユーザー アカウント制御設定の変更] をクリックし、変更できるようにします。
3. スライダーの位置を次の図のように下から 2 つ目に移動します。[OK] をクリックします。

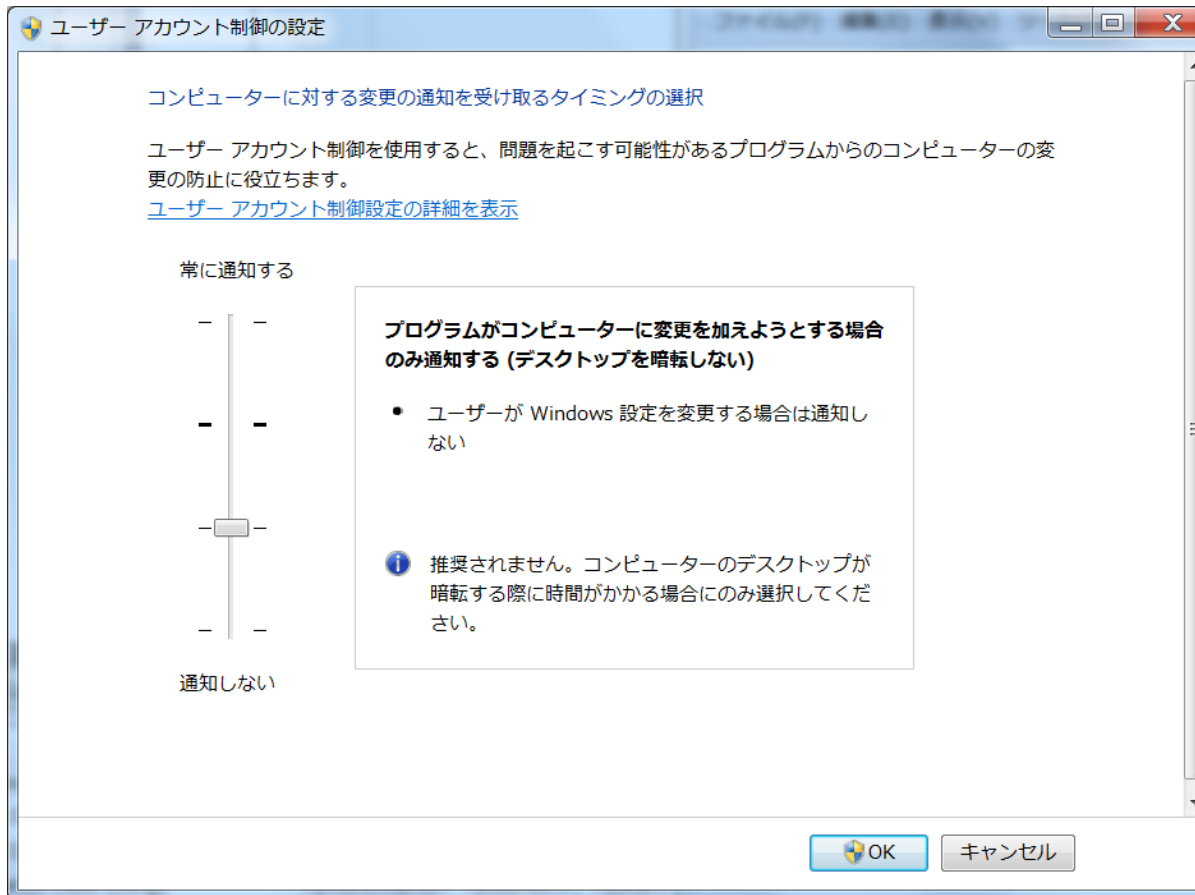


図 1-5: ユーザー アカウント制御設定

インストール後は、同様の方法でユーザー アカウントの設定を設定前の状態に戻しておくことをお勧めします。

注記: ザイリンクス インストーラーを使用してネットワーク ドライブを指定することはできません。この場合、割り当てられたネットワーク ドライブを含むインストール パスを手動で入力する必要があります。

アップデートの取得

ザイリンクスでは、四半期ベースで ISE Design Suite のアップデート バージョンをリリースする予定です。アップデートには、デバイス サポートのアップデート、新機能、バグ修正などが含まれます。次のセクションでは、XilinxNotify やダウンロード センターからソフトウェア アップデートを入手する方法について説明します。

XilinxNotify

XilinxNotify ツールは、アップデートを取得するのに推奨される手段で、次のような機能があります。

- <http://www.xilinx.com/support> にリリースされている最新のザイリンクス ソフトウェア アップデートとインストールされているバージョンを比較し、より新しいバージョンが利用可能かどうかを通知します。
- [Download] ボタンをクリックすると、ブラウザが起動され、ザイリンクス ダウンロード センターにログインする画面が表示されます。ログインしたら、選択した製品のダウンロードが開始されます。

- XilinxNotify は、次のいずれかの方法で使用できます。
 - Project Navigator の起動時に自動チェック
 - Project Navigator の [Help] → [Check for Updates] をクリック
 - [スタート] → [すべてのプログラム] → [Xilinx ISE Design Suite 14.1] → [Accessories] → [Check for Updates] を順にクリック
 - Linux シェルで `xilinxnotify` と入力

注記 : Project Navigator で [Edit] → [Preferences] → [XilinxNotify] をクリックして表示されるページでは、Project Navigator の起動時にアップデートがチェックされる頻度を設定できます。

ダウンロード センター

デザイン ツール アップデートは、ダウンロード センターに定期的にアップロードされます。

<http://japan.xilinx.com/support/download/index.htm>

ISE Design Suite のアンインストール

Microsoft Windows

このセクションでは、Microsoft Windows で ISE Design Suite に含まれる製品をアンインストールする方法について説明します。

ザイリンクス製品をアンインストールするには、[スタート] メニューからその製品の [Uninstall] メニューをクリックします。たとえば、ザイリンクス製品をアンインストールするには、[スタート] → [すべてのプログラム] → [Xilinx ISE Design Suite 14.1] → [Accessories] → [Uninstall] をクリックします。

インストールしたプログラムによっては、WinPcap 4.0 のような補助アプリケーション (DSP ツールのオプション コンポーネント) もアンインストールする必要があります。

アンインストールする場合、ザイリンクス インストール ディレクトリからプロジェクト ファイルを移動しておかないと、削除されてしまいます。

Linux

ザイリンクスの Design Suite 製品をアンインストールするには、シェルでザイリンクス インストール ディレクトリを削除します。

ライセンスの取得および管理

ザイリンクスの製品ライセンス (Product Licensing) サイトからは、ザイリンクス ソフトウェアおよび IP 製品のダウンロード、ライセンス、評価などのオンライン サービスを利用できます。この章では、製品ライセンス サイトの FLEXnet ライセンス生成機能について説明しています。

製品ライセンス サイトへのアクセス

製品ライセンス (Product Licensing) サイトには、生成するライセンスの種類によってさまざまな方法でアクセスできます。

- 製品を購入した場合は、注文確認の電子メールに含まれるリンクをクリックします。このリンクをクリックすると、購入した製品の権利情報を含むアカウントに直接アクセスできます。
- ISE® Design Suite 製品を評価する目的の場合は、http://japan.xilinx.com/ise_eval にアクセスします。
- IP 製品を評価する場合は、<http://japan.xilinx.com/ipcenter> の該当する IP 製品ページの [評価] リンクをクリックします。
- 製品ライセンス サイトには、<http://japan.xilinx.com/getlicense> から直接アクセスできます。

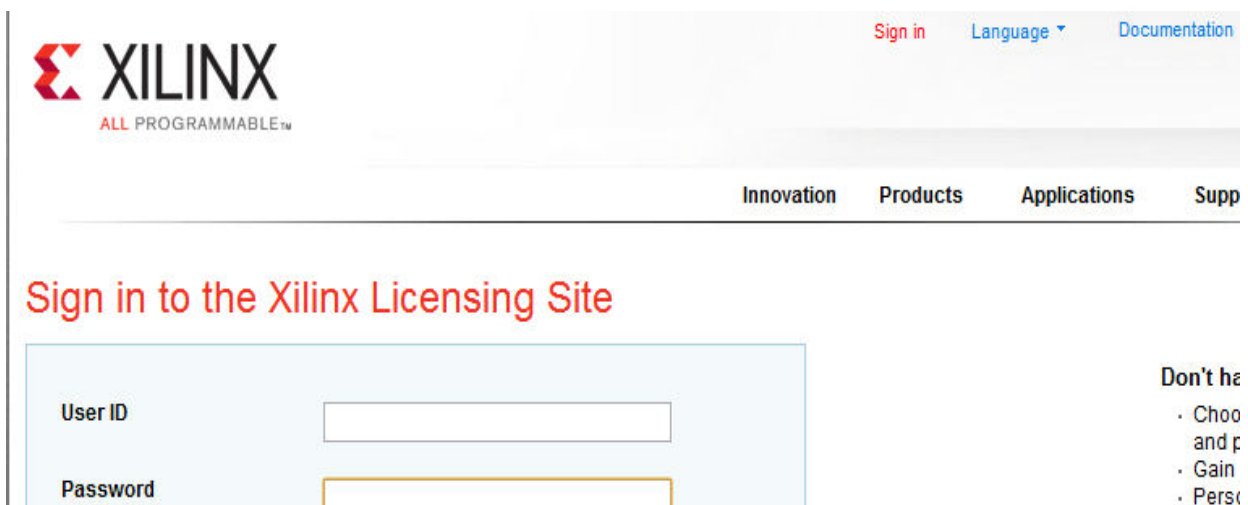


図 2-1: サインイン ページ

まず、ザイリンクスのサイトにサインインする必要があります。既にザイリンクス ユーザー アカウントをお持ちの場合は、ユーザー ID とパスワードを入力して、登録情報が正しいかどうかを確認します。アカウントをまだ作成していない場合は、[Create Account] ボタンをクリックし、アカウントを作成してください。

製品ライセンスのアカウント

デザイン ツールまたは IP 製品をザイリンクスから購入すると、ライセンスを購入したことになり、その製品のアップデートを使用する権利が 1 年間あります。ザイリンクス デザイン ツールおよび IP 製品を使用するライセンスは、そのライセンスの状況によって異なります。ライセンスは、次の要件で決まります。

- 購入した製品
- 購入したライセンス数
- ライセンス タイプ (フローティングまたはノード ロック)
- 製品有効期間 (製品アップデートは 1 年間入手可能)

このサイトからは、購入したデザイン ツールおよび IP の製品権利だけでなく、無償の製品や評価版 製品などのライセンスにもアクセスできます。フル ライセンスおよび無償ライセンスの場合は、1 年間の有効期限があります。デザイン ツールの評価版は 30 日、IP の評価版は 120 日間の有効期限があります。

ライセンスを有効にすると、ウェブサイトでライセンス ファイルが生成されます。ライセンス ファイルをインストールすると、購入または評価中のソフトウェアおよび IP の使用が有効になります。ライセンスやライセンス ファイルはザイリンクス ウェブサイトで管理します。

ライセンス アカウントは、ザイリンクス ソフトウェア購入リストに掲載されている各ユーザーに与えられ、エンド ユーザーまたは管理者のいずれかとして登録されます。管理者が 1 人の場合は同じライセンス アカウントですべての購入を管理できます。企業の場合は、異なる管理者によって複数のアカウントを持つことができるので、デザイン チームが複数存在し、別々のプロジェクトをしている場合や予算が異なる場合などに便利です。

注記: ライセンス ファイルは、製品権利の期限が切れていても生成でき、有効期限までにリリースされているバージョンに対しては使用できます。ただし、ライセンスの有効期限後にリリースされた製品に対して、このライセンスを使用するとエラーになります。

ISE Design Suite の LogiCORE IP ライセンスの生成

IP および購入済みデザイン ツール ライセンスはすべて、製品ライセンス サイトにログインするとリストされます。評価用ライセンスおよび無償 IP のライセンスも同じサイトから入手できます。すべてのデザイン ツールおよび IP のライセンスが 1 度で生成でき、1 つのライセンス ファイルがメールで送信されます。また、IP コアの FLEXnet ライセンスには、シングルまたはトリプル リダンダント フローティング サーバーなどのライセンス オプションがあり、イーサネット MAC アドレス、ハード ドライブ シリアル番号、USB ドングル ID などのノード ロック ライセンス ファイルのホスト オプションも選択できます。

ユーザー タイプとアクション

製品ライセンス サイトには、カスタマ アカウント管理者、エンド ユーザー、評価ユーザーの 3 つのユーザー タイプのいずれかでアクセスできます。

カスタマ アカウント 管理者

各アカウントに、必ず 1 人のカスタマ アカウント管理者が必要です。カスタマ アカウント管理者は、複数のアカウントを管理できます。

カスタマ アカウント管理者には、次のような権限があります。

- ザイリンクス ソフトウェアおよび IP 製品のノード ロックまたはフローティング ライセンスの生成

- ・ アカウントへのユーザーの追加と削除
- ・ ほかのユーザーへの管理者権限の割り当て

カスタマー アカウント管理者の情報は、製品注文の過程で送付先として指定され、管理者の電子メール宛に購入した製品のダウンロードおよびライセンス情報などが送付されます。カスタマー アカウント管理者が電子メールのリンクをクリックすることで、購入した製品へのアクセスができるようになります。

エンド ユーザー

エンド ユーザーをアカウントに追加すると、ライセンス ファイルの管理や生成を各エンジニアやデザイン チーム メンバーなどが管理できるようになります。エンド ユーザーは、アカウント内でノード ロック付きライセンス ファイルを生成できるほか、評価版の入手、デザイン ツールや IP 製品の無料ライセンス ファイルも生成できます。カスタマー アカウント管理者は、エンド ユーザーがフローティング ライセンスを生成できるように、エンド ユーザーのアカウントを設定できます。ただし、エンド ユーザーには、次のような制限があります。

- ・ デフォルトの設定のままではフローティング ライセンス ファイルを生成できません。この権限は、カスタマー アカウント管理者が設定できます。
- ・ ほかのユーザーが生成したライセンス ファイルは表示されません。
- ・ ほかのユーザーをサイトから追加または削除できません。

評価ユーザー

評価ユーザーは、次を実行できます。

- ・ ISE Design Suite の 30 日間無償の評価版ライセンス ファイルを生成できます。
- ・ 評価版および無償の IP 製品のライセンス ファイルを生成できます。
- ・ ISE Design Suite の WebPACK ツール ライセンスを生成できます。

注記 : ISE Design Suite 製品エディションのフル バージョンのライセンスを既に持っている場合は、それ以外の ISE Design Suite 製品エディションまたは IP を試用できます。これらのライセンスは同じアカウントで入手できるようになっています。

どのタイプのユーザーでも、製品の電子ダウンロード、ISE Design Suite の DVD の請求ができます。

ライセンス ファイルの修正


ライセンス ファイルは、製品ライセンス (Product Licensing) サイトの [Create New Licenses] タブから生成します。購入済みまたは評価するソフトウェア ツールおよび IP 製品が表にリストされます。


Home : Support : Product Licensing

Product Licensing

Account: Xilinx Test Account - 10101

Create New Licenses Manage Licenses Manage Users


Redeem Voucher ?
 XXXX-XXXXXX-XXXX-XXXXXXX


Evaluation and No Charge Cores ?
 Search the **Evaluation** and **No Charge** cores catalog and add specific cores to table below

Create a New License File for Account: Xilinx

Create a new license file by making your product selections from the table below. Floating and Node-Locked licenses cannot be combined in the same license file. ?

Product	Type	License	Available Seats	Status	Subscription End Date
<input type="checkbox"/> ISE Design Suite: System Edition	Evaluation	Node	1/1	Current	30 days
<input checked="" type="checkbox"/> ChipScopePro Standalone Including Serial IO Toolkit	Full	Floating	49/50	Current	31 May 2013
<input type="checkbox"/> Embedded Developers Kit, Node-Locked License	Full	Node	48/50	Current	31 May 2013
<input checked="" type="checkbox"/> ISE Design Suite: System Edition	Full	Floating	50/50	Current	31 May 2013
<input type="checkbox"/> ISE Design Suite - Embedded Edition, Floating License	Full	Floating	44/50	Current	31 May 2013

What is the difference between a floating and a node license? ?

Jobs Investors Feedback Legal Privacy Trademarks Sitemap

© Copyright 2010 Xilinx

図 2-2 : 新規ライセンスの作成

製品の選択

購入済みまたは評価する製品のライセンスを、次の手順で生成します。

1. [Account] ドロップダウン リストからアカウントを選択します。
注記 : 評価版または無償の製品を使用する場合は、このドロップダウン リストは表示されません。
2. キットと一緒に購入したソフトウェアまたは IP 製品ライセンスのバウチャー コードがある場合は、それを入力します (オプション)。
3. 表から評価版または無料の IP 製品を選択します (オプション)。
4. 表から製品を選択します。

ライセンスの種類は、Full (購入済み)、No Charge (無償)、Evaluation (評価) のいずれかになります。フル ライセンスおよび無償ライセンスの場合は、1 年間の有効期限があります。デザイン ツールの評価版は 30 日、IP の評価版は 120 日間の有効期限があります。

フローティング ライセンスとノード ロック ライセンスを同じライセンス ファイルに混ぜることはできません。

注記: フローティング ライセンスはネットワーク サーバーにのみ置くことができ、アプリケーションを起動するとライセンスがチェックアウトされます。同時に使用できるユーザーの数は、購入したライセンスの数によって異なります。ノード ロック ライセンスの場合は、特定のマシンに1ライセンスの使用が認められます。

デザイン ツールの場合、表の [Available Seats] に購入したライセンスの総数が表示されます。IP の場合、ライセンスはサイトの契約に従って管理されます。

表の [Status] に「Current」と表示されている場合は、その製品が保証期間内にあることを示し、「Expired」と表示されている場合は、その保証期間が終了したことを示しています。[Available Seats] の数がまだある場合は、「Current」または「Expired」の製品のライセンスを生成できます。

ISE Design Suite の System Edition Evaluation は ISE Design Suite ツール セットすべての機能にアクセスできる評価版です。このライセンスは自動的にアカウントに含まれます。

デザイン ツールおよび IP 製品ライセンスの製品バウチャーは、ザイリンクスまたはパートナーの開発ボードまたはデザイン キットと共に送信されます。製品バウチャー カードを所持している場合は、カードに記述されたバウチャーコードをテキスト フィールドに入力し、[Redeem Now] ボタンをクリックします。これで、該当するデザイン ツールまたは IP 製品が表に追加され、ライセンスが生成できるようになります。

ページ内の [Add Evaluation and No Charge IP Cores] セクションで [Search Now] ボタンをクリックすると、次のようなページが表示され、評価版および無償の IP を検索して製品リストに追加できます。

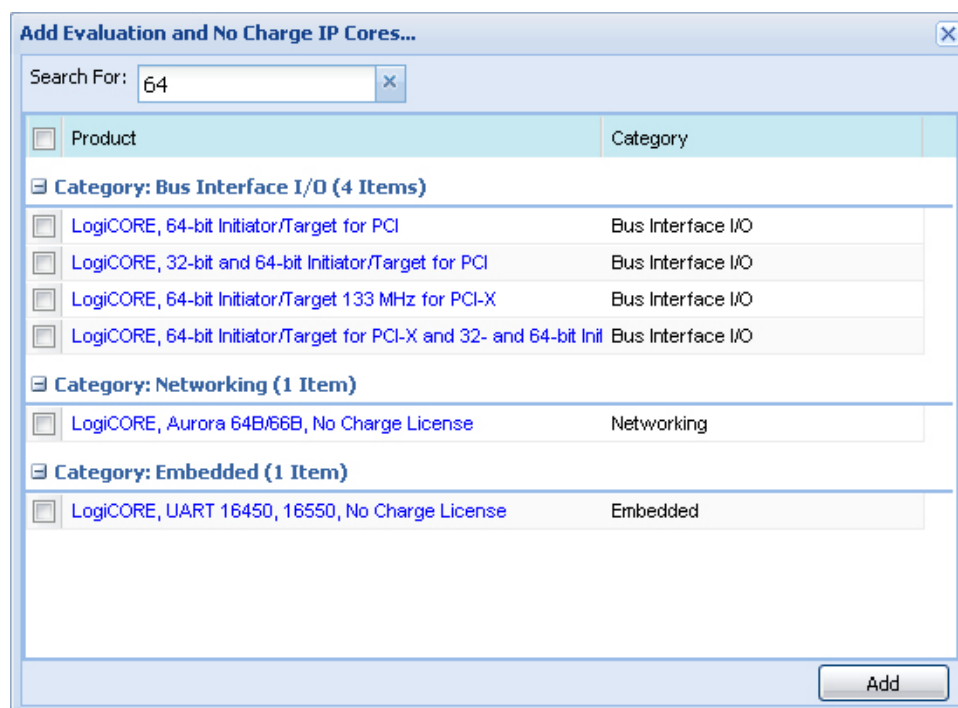


図 2-3 : IP 製品の選択

注記: IP 製品は、通常サイト ライセンスとして販売されており、管理者がフローティング ライセンスおよびノード ロック ライセンス タイプのライセンス ファイルを生成できるようになっています。エンド ユーザーの場合は、ノード ロック ライセンス製品しか表示されません。カスタムアカウント管理者、またはフローティング ライセンスの生成を管理者から許可されたエンド ユーザーの場合は、ノード ロックとフローティングの両方が表示されます。

ライセンスの生成

生成するライセンスの種類によって、[Generate Node-Locked License] または [Generate Floating License] ボタンが表示されます。[Generate Floating License] をクリックすると、次のようなライセンス生成フォームが表示されます。

Generate Floating License
Fields marked with an asterisk * are required.

1 PRODUCT SELECTION

Product Selections *	Product	Type	Available Seats	Subscription End Date	Requested Seats
<input checked="" type="checkbox"/>	ChipscopePro Standalone Including	Full	50/50	31 May 2013	50
<input checked="" type="checkbox"/>	ISE Design Suite: System Edition	Full	50/50	31 May 2013	50

2 SYSTEM INFORMATION

License: Floating

Redundancy [?](#) ☒ Non-Redundant ☐ Triple Redundant

Host ID [?](#)

3 COMMENTS

Comments [?](#)

図 2-4: フローティング ライセンスの生成

このフォームを次のように変更します。

1. 各製品のライセンス数を選択します。

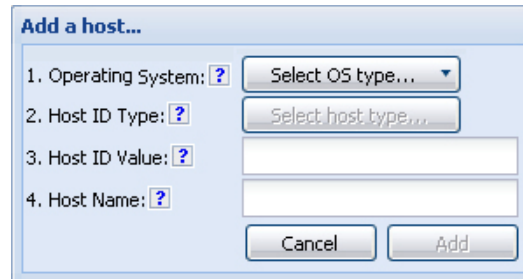
[Available Seats] の数は、システムにより自動的に管理されます。シート数がライセンスの数に達していない場合は、[Requested Seats] フィールドが表示されます。有効化されたライセンス数がシート数に達すると、表からその製品が削除されます。

2. システム情報を入力します。

ザイリンクス ライセンス コンフィギュレーション マネージャー (XLCM) 内のリンクから製品ライセンス (Product Licensing) サイトにアクセスした場合、オプション メニューにシステム情報があらかじめ入力されています。

[Redundant Server] を [Yes] にしておく、ライセンス マネージャー ソフトウェアのファイル オーバー機能がオンになるので、3つのサーバーのうち2つが実行されている限り、ライセンス マネージャは続行して実行されます。

システム情報が入力されていない場合は [Select a host]、別のホストを追加する場合は [Add a host] をクリックし、ホストを追加します。



The dialog box titled "Add a host..." contains four fields for host configuration:

- 1. Operating System: [?] with a dropdown menu labeled "Select OS type..."
- 2. Host ID Type: [?] with a dropdown menu labeled "Select host type..."
- 3. Host ID Value: [?] with a text input field
- 4. Host Name: [?] with a text input field

At the bottom right are "Cancel" and "Add" buttons.

図 2-5 : ホストの追加

ホスト ID とは、ソフトウェアまたは IP のライセンスが与えられたマシンを識別する値で、MAC アドレス、ハードドライブのシリアル番号、dongle ID、Solaris ホスト ID などを選択できます。

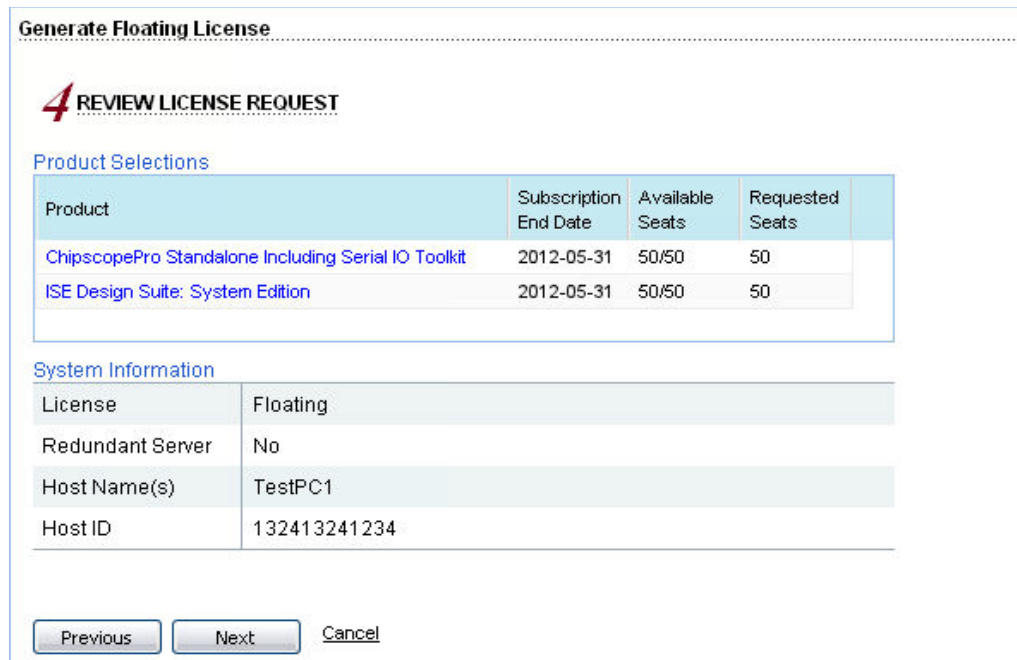
注記: ホスト ID のタイプすべてが全 OS でサポートされているわけではありません。ホスト ID を取得するには、ライセンス ホストとなるマシンで XLCM を実行するのが一番簡単な方法です。

3. コメントを記述します。

コメントを追加すると、管理者がソフトウェアや IP のライセンスをユーザー間でどのように分けたかなどの記録を残すことができます。

4. [Next] をクリックします。

次のようなライセンス リクエストを確認するフォームが表示されます。



The "Generate Floating License" dialog box shows a "REVIEW LICENSE REQUEST" screen with the following sections:

Product Selections

Product	Subscription End Date	Available Seats	Requested Seats
ChipscopePro Standalone Including Serial IO Toolkit	2012-05-31	50/50	50
ISE Design Suite: System Edition	2012-05-31	50/50	50

System Information

License	Floating
Redundant Server	No
Host Name(s)	TestPC1
Host ID	132413241234

At the bottom are "Previous", "Next", and "Cancel" buttons.

図 2-6 : ライセンス リクエストの確認

5. 内容を確認します。
6. 入力後、[Next] をクリックします。

エンド ユーザー ライセンス契約

ISE Design Suite ソフトウェア ツールと無償 IP のエンド ユーザー ライセンス契約 (EULA) は、製品のインストールプロセス中に許諾されます。IP 製品のライセンスを取得するには、ライセンス ファイルを生成する前に該当する IP 製品の EULA を許諾する必要があります。

サードパーティのライセンス

サードパーティ ライセンスのコピーは、<install_directory>/common/licenses/unified_3rd_party_eulas.txt に含まれます。

ライセンス生成の確認

ライセンス生成プロセスが終了したら、次のような確認メッセージが表示されます。

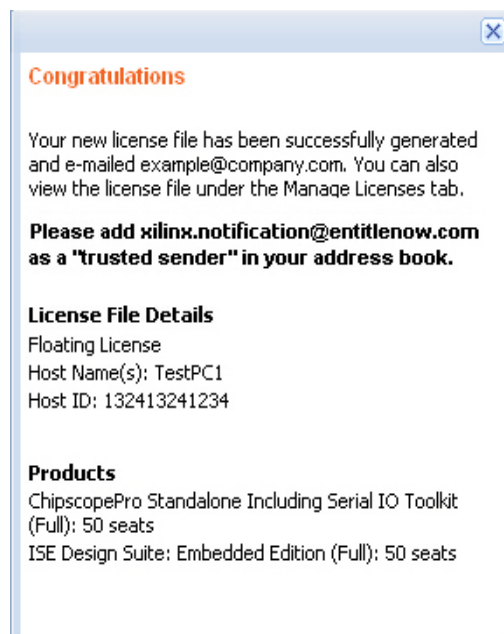


図 2-7: ライセンス生成の確認

ライセンスを生成すると、確認メールも送信されます。このメッセージには、生成したライセンス ファイルが添付されます。アドレスブックに xilinx.notification@entitlenow.com を信頼する送信者として追加しておいてください。

ライセンス ファイルの管理

製品ライセンスのサイトでは、生成したライセンス ファイルの記録が残ります。[Manage Licenses] タブには、そのアカウントで生成したライセンス ファイルすべてが表示されます。

Home : Support : Product Licensing
Product Licensing

Looking to register 10.1 or earlier software products?

Account: Xilinx Test Account - 10101 [Help](#)

Create New Licenses **Manage Licenses** Manage Users

Manage License Files for Account: Xilinx Test Account

Host Name	Host Type	Host ID	License Type	OS	Created By	Created Date
TestPC1	Ethernet MAC	132413241234	Floating	Windows 32-bit	Demo User	15-MAY-2012
TestPC2	Ethernet MAC	abcde12abcde	Node	Windows 32-bit	Demo User	30 MAR 2011
TestPC4	Ethernet MAC	129012901290	Node	Windows 32-bit	Demo User	30 MAR 2011

TomTestPC1 **132413241234** **Floating** **Tom Hirsh** **30 MAR 2009**

Comments
ISE Design Suite product licenses for Portland design team. Reference PO #123456.

Product	Type	Status	Subscription End Date	Activated Seats
ISE Design Suite: Embedded Edit	Full	Current	31 MAY 2013	40
ChipscopePro Standalone Includ	Full	Current	31 MAY 2013	50

[Download](#) [Email](#) [Print](#) [Delete](#) [Modify License](#)

Jobs Investors Feedback Legal Privacy Trademarks Sitemap

© Copyright 2010 Xilinx

図 2-8: ライセンスの管理

[Manage Licenses] タブからは、必要に応じて次を実行できます。

既存ライセンス ファイルの検索と抽出

ユーザーのアカウントから生成したライセンス ファイルに関する情報は、マスター ビューと詳細ビューに表示されます。上部の表 (マスター ビュー) で行をクリックすると、そのライセンスの詳細情報が下部の表 (詳細ビュー) に表示されます。詳細ビューの表には、次の情報が含まれます。

- そのファイルで有効になった製品のリスト
- そのファイルに関連するコメント

この表では、次が実行できます。

- ライセンス ファイルをダウンロードまたはメール送信

- ライセンス ファイルを開いて内容をコピー
- ライセンス ファイルを削除
- 許諾したエンド ユーザー ライセンス契約を表示

ライセンス ファイルの修正

既存のライセンス ファイルを修正するには、マスター ビューでそのライセンス ファイルを選択し、下の詳細ビューで [Modify License] をクリックします。ここでは、次を修正できます。

- ライセンス サーバー ホストの変更
- 既存のライセンスのシート数を変更または削除 (フローティング ライセンスのみ)
- 既存の製品ライセンスシート数の無効化や削除
- 別の製品のライセンスを追加
- ライセンス ファイルから製品ライセンスの無効や削除

無効になった製品ライセンスの有効化

製品ライセンスは、次のいずれかが実行されると無効になります。

- ライセンス サーバー ホストの変更
- 既存の製品ライセンスシート数の無効化や削除
- ライセンス ファイルから製品ライセンスの無効や削除

無効にされたシートまたは製品ライセンスは [Create Licenses] タブで有効にすると、再び発行できるようになります。

ライセンスを再発行する前に、まず破棄証書文を許諾します。この法的契約は、無効になった製品ライセンスが使用されていないことを確認するために必要です。

再発行の数は、ユーザーごとに記録されます。製品ライセンスはリリースごとに管理者は 5 回、エンド ユーザーは 3 回再発行できます。

ユーザー アクセスの管理

各ユーザーのアカウントの権限は、変更可能です。アカウントへのユーザーの追加や削除は、[Manage Users] タブから実行します。

My Account | Sign Out | Language ▾ | Documentation | Downloads | Contact Us

enter keywords Advanced Search

Product & Services | Technology Solutions | Market Solutions | Support | Buy Online | About Xilinx

Home : [Support](#) : Product Licensing
Product Licensing

Account: Xilinx Test Account - 10101

Looking to register 10.1 or earlier software products? Help

Create New Licenses | Manage Licenses | **Manage Users**

Users for Account Xilinx Internal

Name	E-Mail	Administrator	Floating	
Brown, Bob	Bob.Brown@example-company.com	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
Johnson, Jane	Jane.Johnson@example-company.co	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
Not Yet Registered	Sam.Smith@example-company.com	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

Add new user to account Xilinx Internal - Xilinx Internal
An e-mail invitation will be sent. Additional account information will be added when the new user logs in to the system.

☐ Add as a full administrator
☐ Allow floating licenses

Add User

Site license restrictions for IP products

図 2-9 : ユーザーの管理

ユーザーの追加

アカウントにユーザーを追加するには

- 新しいユーザーの会社の電子メール アドレスを入力します。
- 管理者権限を与える場合は、[Add as a full administrator] チェック ボックスをオンにします。フローティング ライセンスを生成する権限を与え、管理者権限を与えない場合は、[Allow Floating Licenses] チェック ボックスをオンにします。

注記 : 入力する電子メール アドレスは、そのユーザーがザイリンクス アカウントを作成したときに使用したアドレスと同じである必要があります。別のアドレスを使用すると、ログインしたときにそのユーザーが正しく認識されない可能性があります。

ユーザーが既に製品ライセンス サイトにアクセスしたことのある場合、名前が自動的にユーザー リストに表示されます。このサイトにアクセスしたことがない場合は、名前のところに [Not Yet Registered] と表示されます。ユーザーがサインインをすると、名前が表示されます。

管理者権限のないエンド ユーザー ([Add as full administrator] と [Allow Floating Licenses] チェック ボックスの両方をオフにした場合) は、次の機能が使用できます。

- ノード ロック ライセンスのみ生成可能

- 自分自身で生成したライセンス ファイルのみ表示および修正可能
- ユーザー管理は不可

[Allow Floating Licenses] のみをオンにした場合は、フローティング ライセンス ファイルの生成はできますが、その他の制限はそのままです。管理者権限にはフローティング ライセンスを生成する権限が既に含まれるため、両方のチェック ボックスをオンにすることはできません。

ユーザーの削除

管理者権限またはフローティング ライセンス生成権限は、該当するユーザーの [Administrator] または [Floating] チェック ボックスをオフにすると、無効にできます。

ユーザーをアカウントから削除するには、該当するユーザーのゴミ箱アイコンをクリックします。

ライセンス ファイルのインストール

次のセクションでは、ライセンスをインストールする方法についてタイプ別に説明します。

ノード ロック ライセンスのインストール

ライセンス ファイルを生成すると、xilinx.notification@entitlenow.com からメールが届きます。

1. このメールに添付されたライセンス ファイルをローカルの一時ディレクトリに保存します。
2. Xilinx License Configuration Manager を実行します。
 - Windows の場合 : [スタート] → [すべてのプログラム] → [Xilinx ISE Design Suite 14.1] → [Accessories] → [Manage Xilinx Licenses] をクリック
 - Linux の場合 : Linux シェルで **xilinxnotify** と入力
3. [Manage Xilinx Licenses] タブをクリックします。
4. ページ上部の [Copy License] ボタンをクリックします。
5. 保存したライセンス ファイル (Xilinx.lic) を参照ボタンで選択し、[開く] をクリックします。
6. これで、ライセンス ファイルが C:\.Xilinx (Windows) または <Home>/.Xilinx にコピーされ、ザイリンクス ツールから自動的に認識されるようになります。
7. [Copy License] ボタンを使用すると、[Manage Xilinx Licenses] タブの表がライセンス ファイルからの情報に従ってアップデートされます。
8. Xilinx License Configuration Manager を [Close] で終了します。

サーバーへのフローティング ライセンスのインストール

既存の FLEXnet ライセンス サーバーの場合は、xilinx.notification@entitlenow.com から送信されたライセンス ファイルの内容を FLEXnet サーバーの既存のライセンス ファイルにコピーします。

注記 : フローティング ライセンス サーバーを再起動して、ザイリンクス ライセンスを有効にします。

新規ライセンス サーバーの場合

1. 次のサイトからサーバーの OS に最適なザイリンクス FLEXnet ライセンス ユーティリティをダウンロードします。

<http://japan.xilinx.com/download/index.htm>

2. これらのユーティリティをディレクトリで解凍します。このディレクトリは、アプリケーションの検索パスに置くことをお勧めします。
3. FLEXnet ユーティリティをインストールしたら、次のコマンドを実行して、フローティング ライセンス サーバーを起動します。
 - Linux
 - <Server Tool directory>/bin/linux/lmgrd -c <path_to_license>/Xilinx.lic -l <path_to_license>/log1.log
 - <Server Tool directory> bin/linux64/lmgrd -c <path_to_license>/Xilinx.lic -l <path_to_license>/log1.log
 - Windows
 - <Server Tool directory>\bin\nt\lmgrd -c <path_to_license>\Xilinx.lic -l <path_to_license>\log1.log
 - <Server Tool directory>\bin\nt64\lmgrd -c <path_to_license>\Xilinx.lic -l <path_to_license>\log1.log

クライアント マシンからのフローティング ライセンスの指定

1. Xilinx License Configuration Manager (XLCM) を実行します。
2. [Manage Xilinx Licenses] タブをクリックします。
3. port@server の形式でライセンス サーバーへのネットワーク パスを XILINXD_LICENSE_FILE フィールドに入力し、[Set] ボタンをクリックします。デフォルトのザイリンクス ポート番号は 2100 です。
4. Linux の場合、ライセンス環境変数は Xilinx License Configuration Manager (XLCM) を使用して設定できません。環境変数フィールドは、読み出し専用なので、選択できないように淡色表示され [Set] ボタンも表示されません。環境変数は、該当するシェルおよびコマンドを使用して設定する必要があります。